

1. 都民の健康や地域とのつながりに関する意識・活動状況調査 ※ 部会において、調査項目を議論

| | |
|--------|---|
| 調査目的 | プラン2 1（第二次）の総合目標である「健康格差の縮小」を目指すため、最も身近な住民サービスの実施主体である区市町村における健康づくりの取組を支援していくための基礎データを得て、今後の健康づくり施策に活用するとともに、区市町村において、各自治体の環境条件や社会資源の状況等も考慮・検討に加えて調査結果を活用してもらうことを目的とする。 |
| 調査項目 | 10問 |
| 計画との関連 | 「糖尿病・メタボ」「栄養・食生活」「身体活動・運動」「社会環境整備」分野に関連するとともに、指標等1項目の出典。 |

【調査の概要】

調査対象：R2.1.1現在、都内（島しょ部を除く）に住む満20歳以上の日本国籍を持つ男女個人
 調査期間：R2.11.27～12.28
 調査方法：住民基本台帳による二段階無作為抽出
 自記式の郵送調査法 及び WEB調査法
 回答結果：標本数67,395人／回収数27,689人
 回収率：41.1%

2. 国民健康・栄養調査再集計（平成28～30年分） ※ 部会において、集計項目を議論

| | |
|--------|--|
| 調査目的 | 健康増進法第10条の規定に基づき、住民の栄養状態、栄養素等摂取量及び食品摂取状況等の実態を明らかにし、健康増進対策等に関する基礎資料を得ることを目的とする。一定の標本数を確保し、統計誤差を小さくするため、3か年分の再集計を行う。 |
| 集計項目 | 20項目 |
| 計画との関連 | 「糖尿病・メタボ」「循環器疾患」「栄養・食生活」「身体活動・運動」「飲酒」「喫煙」分野に関連するとともに、指標等11項目の出典。 |

（参考）国民健康・栄養状況調査の概要

調査対象：世帯(約6,000世帯)及び世帯員(調査年11月1日現在で満1歳以上の者、約18,000人)
 ※ 都の場合、約200世帯・約400人(調査年ではばらつきあり)
 調査期間：調査年の11月中
 調査方法：調査年の国民生活基礎調査において設定された単位区から層化無作為抽出／調査地区を管轄する保健所の調査員による調査

3. スケジュール

| | 令和2年度 | | | | | | | | | | | | 令和3年度以降 |
|----------------------|------------|----|----|----|----|--------|-----|--------|-----|----|----|----|---------------------------------|
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 健康やつながりに関する意識・活動状況調査 | 調査、集計項目の検討 | | | | | | | 調査・まとめ | | | | 報告 | ・最終評価、次期計画への反映 ・詳細結果を区市町村へ提供 |
| 国民健康・栄養調査3か年集計 | | | | | | 集計・まとめ | | | | | | | ・最終評価、次期計画への反映 |